

ブラウンのハンドブレンダーに最軽量*1モデル新登場
「ブラウン マルチクイック 1 ハンドブレンダー
(MQ10001MWH / MQ10201MWH)」
2023年5月25日 (木) 発売



※写真は「MQ10201MWH」

デロンギ・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：杉本敦男）は、日本国内11年連続No.1*2ハンドブレンダーブランド「ブラウン ハウスホールド」より、「ブラウンマルチクイック 1 ハンドブレンダー（MQ10001MWH / MQ10201MWH）」を2023年5月25日（木）から発売いたします。

食材をつぶしたりする作業がスピーディーにできてしまうハンドブレンダー。「つぶす」「まぜる」といった作業を1台で担い、時短調理ができる効率の良さから、2人分など少量の食事の支度や、いつもの包丁が重たく感じ、使うのが負担と感じるシニア層でのニーズも高まっています。

今回発売するMQ1シリーズは、ブラウンのハンドブレンダーの中で最軽量*1かつコンパクトさが特長のモデルです。重量はわずか610gと軽量ながら、ブラウンが独自開発したドイツ品質の300Wのパワフルモーターを搭載し、スムージーやスープなど「つぶす」「まぜる」といった工程が必要な調理を、スピーディーにサポートします。操作は手元のON/OFFボタンを押すだけでスピード調整が簡単にでき、新採用の「イージーツイストシステム」で本体を回すだけで簡単にアタッチメントの交換もできます。新開発のステンレスシャフトを搭載し、従来モデルと比較してパフォーマンスが向上。最大+6%*3素早く調理が可能で、最大2倍*3のきめ細かな仕上がりを実現しました。

さらに、MQ10201MWHには肉や野菜、ナッツ類などのみじん切りも簡単にできる「ハーブチョッパー」搭載で、お料理の幅が広がります。もちろん、ブラウンのハンドブレンダーの特長である、独自の人間工学に基づいたスリム&フィット形状のグリップで、しっかり握りやすい設計や、本体（モーター部）と一部のパーツ以外は食器洗い機で洗浄できる簡単お手入れ機能はそのまま継承しているので、シニア層の方から、ハンドブレンダーを初めて使ってみてみたい方まで、幅広い方々に気軽にお使いいただける1台です。

ブラウン ハンドブレンダーは高い信頼性と耐久性を備え、日本市場においてハンドブレンダー市場をけん引しています。ブラウン ハウスホールドは、これからも妥協のないデザイン技術と、テクノロジー研究で製品を作り続けていくことで、人と食が向かい合う瞬間に、本物の素材を味わい尽くす楽しさを、世界中の家庭にご提供していきます。

*1当社従来比（ステンレスシャフトモデルにおいて）

*22011年1月～2022年12月シェアリーダー/独自調査機関調べ *3従来モデルとの比較。機能面はアーモンドミルク試験での比較

ブラウン ハウスホールド HP: <https://www.braunhousehold.com/ja-jp>

製品のお問い合わせ先

ブラウン ハウスホールド マーケティング部 広報担当

Email: braun-pr.japan@delonghigroup.com

ブラウン マルチクイック 1 ハンドブレンダー (MQ10001MWH / MQ10201MWH) 製品特長



最軽量*1ハンドブレンダー

わずか610g、ブラウンのステンレスシャフトモデルの中で最軽量*1のハンドブレンダー。持ち手部分もコンパクト&スリムな形状で使い勝手が抜群です。



ワンボタンのシンプル操作

ワンタッチで押しやすい大きなボタンを搭載。ON/OFFのワンボタンでスピード調整が簡単にできます。



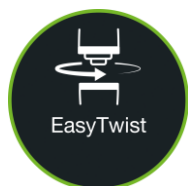
新開発ステンレスシャフト

新開発のステンレスシャフトを搭載し、従来モデルと比較してパフォーマンスが向上。最大+6%*3素早く調理が可能で、最大2倍*3のきめ細かな仕上がりを実現しました。



300Wパワフルモーター

軽量&シンプルな見た目ながら、ブラウンが独自開発したドイツ品質の300Wパワフルモーターを搭載。スムージーやスープはもちろん、離乳食など、スピーディーに調理をこなします。



新採用イージーツイストシステム

アタッチメントの取り外しは本体を回すだけ。簡単に取り替えが可能です。



簡単お手入れ

付属の専用計量カップに洗剤とぬるま湯を入れて10~20秒スイッチを入れるだけで、本体シャフトは簡単にお手入れできます。さらに、本体（モーター部）と一部のパーツ以外は食器洗い機で洗浄できて日々のお手入れも楽々です。



ハーブチョッパーのアタッチメント付き

肉や野菜、ナッツ類などのみじん切りも簡単にできるので、お料理の幅が広がります。

※MQ10201MWHのみ搭載です



*1当社従来比（ステンレスシャフトモデルにおいて）

*3従来モデルとの比較。機能面はアーモンドミルク試験での比較

【製品情報】

- 製品名：ブラウンマルチクイック 1 ハンドブレンダー
- 型番：MQ10001MWH
- 本体サイズ(mm)：幅×奥行×高 70×70×370
- 本体重量：約610g ※ブレンダー装着時
- 電圧・周波数：AC 100V 50-60Hz
- 消費電力：300W
- 回転数：12,000 回 ※ブレンダー装着時
- 定格時間：ブレンダー：60秒
- 価格：オープン価格
- セット内容：本体（モーター部分） / ブレンダーシャフト / 専用計量カップ（600ml）
- 製品ページ：<https://www.braunhousehold.com/ja-jp/multiquick-1-hand-blender-mq10001m-wh/p/MQ10001MWH>

**【製品情報】**

- 製品名：ブラウンマルチクイック 1 ハンドブレンダー
- 型番：MQ10201MWH
- 本体サイズ(mm)：幅×奥行×高 70×70×370
- 本体重量：約610g ※ブレンダー装着時
- 電圧・周波数：AC 100V 50-60Hz
- 消費電力：300W
- 回転数：12,000 回 ※ブレンダー装着時
- 定格時間：ブレンダー：60秒、ハーブチョッパー：30秒
- 価格：オープン価格
- セット内容：本体（モーター部分） / ブレンダーシャフト / 専用計量カップ（600ml） / ハーブチョッパー（350ml）
- 製品ページ：<https://www.braunhousehold.com/ja-jp/multiquick-1-hand-blender-mq10201m-wh/p/MQ10201MWH>

**■ブラウン ハウスホールドについて**

ドイツの家電ブランド、ブラウンは、世界中の国々のキッチンでご活用いただける調理家電をつくり続けてきました。2012年、デロンギグループの傘下でブラウンの調理家電部門が製造・販売を開始し、日本国内においては2013年よりデロンギ・ジャパンが販売を開始しました。なかでも代表的なブラウン マルチクイック ハンドブレンダーは高い信頼性と耐久性を備え、日本市場においてブレンディング市場をけん引しています。

2021年に100周年を迎えたブラウンは、1921年にマックス・ブラウンがドイツのフランクフルトで工房を開いたことから始まり、1951年には会社を継いだ彼の息子アルトゥールとエルヴィンが、耐久性に対する父の情熱を受け継ぎ、ユーザー目線のデザインに注力しています。

ブラウンの、形と機能の点で何百万人もの人々にとっての「優れたデザイン」のアイデアは、1970年代にブラウンのデザイン責任者、ディーター・ラムスによって不朽のものとなり、現在にまで受け継がれています。

これからも妥協のないデザイン技術と、テクノロジー研究で製品を作り続けていくことで、人と食が向かい合う瞬間に、本物の素材を味わう楽しさを、世界中の家庭にご提供していきます。

ブラウン ハウスホールド 公式サイト：<https://www.braunhousehold.com/ja-jp>